

コミュニティのまち 蕨から考えよう 子どもの育ちが危うい！～遊びこそ学び～

汐見稔幸氏講演会『それって！？子どものためですか』

【団体名】外遊びを考える会「どろんこの王様」

【担当部署】総務部政策企画室

【提案型】指定テーマ

1. 事業の目的

蕨市市制施行60周年をともに祝うとともに、60周年を契機に講演会などを通じて地域の子育て環境等を考える機会とする。

2. 実施内容

講演とシンポジウムの開催

日時：令和元年7月14日 午前10時～

会場：文化ホールくるる

参加者数：180人

内容：東京大学名誉教授の汐見稔幸氏を講師に、子どもたちが生きていく根源となる力とは何かについての講演を開催。また、講演会後にはランチ交流会も実施したほか、会場ではパネル展示も行った。

▼開会の様子



▼講演の様子



3. 役割分担

団体：事業の企画と運営実施に関すること

市：事業の広報に関する協力、市役所内部の調整等に関すること

4. 事業費と主な支出内容

- (1) 事業費：総額 173,929円（うち蕨市協働事業補助金 100,000円）
- (2) 支出の主な内容
報償費（講師謝礼）、印刷料（ちらし印刷）、使用料（会場借り上げ料） 等

5. 協働による効果

まちの未来を担う子どもたちを取り巻く環境や、子どもたちとどう接していけばよいのかについて理解を深めることができた。協働事業として実施することで、広報等も市と連携して効果的に実施され、満員の来場者となった。また、市としても60周年にふさわしい記念事業を実施することができた。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

【団体より】

私たちの団体は、今の子どもたちに対する社会の在り方を、外遊びを通じて問題提起してきたが、今回の協働提案事業により多くの方に考えてもらうきっかけとなった。交流会では講演を聞いた後の感想や普段感じていたことなどを参加者が話すことで、参加者自身の考えの整理が出来る時間となっていた。

地域の子どもたちに対する大人の視線は厳しくなる一方なので、将来の子どもたちの為に、継続して活動していきたいと思う。

【担当課より】

「蕨市の更なる飛躍の契機」を市制施行60周年記念事業のテーマの一つとしていたが、当該事業はこのテーマにマッチした内容であり、全体を通じて一つの重要なイベントとなった。満員の参加者は実施団体の大変な尽力によるものである。